

※現在設計中の製品をもとに作成した3D画像です。



製品のポイント

昭和40年代後半の花輪線、五能線で活躍した8620形の特徴を的確に再現。

※いずれも現在設計中の製品をもとに作成した3D画像です。

原形デフ

2段ランボード

延長された
キャブ屋根

防寒カーテン

スノープロウあり

スノープロウなし

「ハチロク」がNゲージに登場

8620形蒸気機関車は大正3年（1914）生まれの蒸気機関車ながら、中形で汎用性が高い優秀な形式で、日本各地にて蒸気機関車が置き換えられていく昭和時代後半まで活躍しました。東北地域でも晩年まで多くの8620形蒸気機関車が旅客列車や貨物列車の牽引を担い、ファンの間では花輪線の8620形三連連による貨物列車や、五能線の混合列車などが有名で、多くの鉄道ファンに親しまれました。

N 8620 東北仕様

同時発売の「花輪線貨物列車セット」に8620形の形態を変えられるパーツが付属

付属ナンバープレート
「38698」「78646」



パイプ煙突



副灯パーツ付煙室扉

三連連の「ハチロク」

国鉄時代に8620形が活躍した花輪線は、岩手県盛岡駅～秋田県大館駅を結ぶ路線です。この区間では龍ヶ森（現…安比高原）をサミットとした33パーミル連続勾配があり、貨物列車が走る上で大きな難所となっていました。そのため岩手松尾（現…松尾八幡平）～荒屋新町間では補機をつけて運転され、特に下り列車では前補機を備えた8620形の三連連運転が行われることもありました。これが当時のファンには大きな話題となり、遠方からはるばる撮影に赴く方もいたほどでした。

またこの三連連運転では、パイプ形煙突を装備した8620形や、副灯を備えた8620形など個体差のある機関車が連なることもあり、見どころの多い列車でした。

..... 三連連運転区間



N 花輪線貨物列車 8両セット

特別企画品

10-1599 予価 ¥ 8,600 + 税



トラ45000

車番：トラ49344 トラ50858



既存製品とは異なる、積荷形状のないカバーを装備。

レム5000

車番：レム5367



※現在設計中の製品をもとに作成した3D画像です。
初の製品化。

ワフ29500

車番：ワフ29765



テールライト点灯。

トラ55000

車番：トラ50858



ワラ1

車番：ワラ2579



ワム90000

車番：ワム124467



ワム70000

車番：ワム72157



※製品写真は既存製品を用いたイメージです。

製品のポイント

- ・貨車は全て単品製品とは異なる車番、表記類を印刷済。
- ・セットはブックケース入。追加で2軸貨車を6両収納できるスペース付。
- ・8620形用の副灯、パイプ形煙突、ナンバープレートが付属。

別売の8620形の形態を変更できる、副灯、パイプ形煙突、ナンバープレートが付属。

付属ナンバープレート
「38698」「78646」



パイプ形煙突



副灯パーツ

N レム5000 2両セット

8084 予価 ¥ 1,600 + 税



写真協力: 藤原模型店

レム5000とは

昭和 39 ~ 44 年 (1964 ~ 1969) にかけて製造された国鉄最後の 2 軸冷蔵貨車です。製造時期によって屋根の形状が異なり、前期形 (5000 ~) と後期形 (6000 ~) に大別されます。それまでの冷蔵貨車よりも保温能力に優れているのが特徴で、その PR のために他形式との識別として青帯が巻かれています。今回は屋根リブの数が少ない前期形をプロトタイプに製品化を行います。

◆花輪線貨物列車セットのレム 5000 と、レム 5000 2両セットはそれぞれ異なる車番で製品化。

花輪線貨物列車 8両セット：レム5367 レム5000 2両セット：レム5733、レム5798

編成例

8620形や花輪線貨物列車セットなどで、国鉄時代の花輪線や五能線で活躍した列車を再現可能です。

8620形三重連 + 花輪線貨物列車セット



さらにレム 5000 (2 両入) と単品の貨車製品を加えて長編成に！



8620形 + 客車 3 両 五能線で見られた旅客列車のイメージです。



8620形 + 混合列車 五能線で見られた混合列車のイメージです。

